

令和元年9月19日 00448号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】 夏季Jr. アスリートチャレンジアカデミー実施!

8月31日(土)9月1日(日)北見市武道館において「空手道の体験教室(主催:市教育委員会・公財市体協)」が開催されました。『子供たちの運動能力向上とスポーツ少年団・クラブ活動への架け橋』を目的に、多くのスポーツを体験することで、各競技の楽しさを伝え、選択肢を提供することにより、子供たちの持つ可能性を広げたい願いがあり球

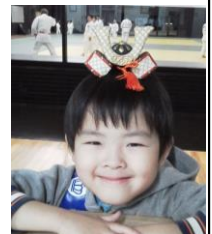


技や武道その他の種目が毎年20回程度開催されています。今回担当した社会教育部斉藤主事は「空手や剣道など武道は、他種目と違った緊張感があり、参加していた児童は良い緊張感で競技に取り組めたと思う」と空手道体験教室を振り返っていました。(佐藤)

小さなお客様! 吉田瑛祥「育」吉田瑛祥くんを再び紹介することができました。吉田瑛祥くんは北



見練心会で柔道を習い始めて5年になります。4年前の武道通信216号(27/4)では、「玩具の兜」を頭の上のせて、おどけていた姿が印象的でしたが、今は行動にも落ち着きが見られ、今年の4月に行われた昇級審査では四級を取得しました。証書と紫帯があたり大喜びです。厳しく指導にあたる堤先生は「一見細身でまだ非力だが、こ



れからが楽しみな逸材」と期待を込めました。(佐藤)

道振興協会事務所の花シリーズ「アメリカフヨウ」この花は、北アメリカに

分布するアオイ科フヨウ属の多年草です。鮮やかでダイナミックな花を次々と咲かせるアメリカフヨウは夏の庭を見事に飾ってくれます。花の色



も白に赤、ピンク、真紅と種類も多く、年々蕾も多くつき毎朝次々と楽しませてくれます。(渋谷)

連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(25回目)直心

影という流派は、至極の剣術にて、一と勝負ごとに折れ敷き、又は箕踞して、はつはつと大息をつき、扱立ち合へば上段に取り、直ぐに打つ気合になり、終始先々と廻り居るなり。又足は空に居らず地に居らずというて、浮足にて構え、向うの透き間次第に飛び込み勝つを、先の勝ちという。又後の先というて、向こうより此の方へ飛び込み打たんとするその籠手を、引き切りに打つを、懸け剣というて、専ら致したることなり。然るに此の頃に至り、其の事すたれて、上段にさえ取る者も稀にして、一刀流の下段晴眼となり、開祖たる人が千辛萬苦の勞を積みて発明せし構えを打ち捨て、他流を真似るは、誠に嘆息の至り・・・つづく